

事業シート(平成31年度決算)

m_後期高齢者医療事業1

事業名	11100 一般管理費	予算	会計	12	後期高齢者医療事業特別会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	1	総務費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現	
			項	1	総務管理費		根拠計画			
			目	1	一般管理費					
担当課	市民保健部 市民課	内線	2155							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、安心して医療を受け続けられるよう、安定的な運営を図る。	概要	・後期高齢者医療被保険者の資格異動の受付、被保険者証等の交付、保険給付の受付及び広域連合との連絡調整
----	--------------------------------------------------	----	----------------------------------------------------

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H30			H31		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	7,363	6,651	7,375	7,375	6,824	173
特定財源						
国費()						
県費()						
その他(一般会計繰入金)	7,363	6,651	7,375	7,375	6,824	173
一般財源				0	0	0
個票枝番	主な事業内容					
	事務費	6,720	6,100	6,720	6,259	159

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額	7,317
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
7,404	7,317	7,317	△ 58
7,404	7,317	7,317	△ 58
0	0	0	0
査定額	説明		
6,720			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・被保険者証、限度額認定証、保険料賦課決定通知書等の送付 ・後期高齢者被保険者数 15,179人
評価等	・高齢者の医療の確保に関する法律に基づく、必要な事業である。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定 ・高齢者の医療の確保に関する法律により定められた事業であり、今後も同様に実施する。

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・被保険者証、限度額認定証、保険料賦課決定通知書等の送付 ・後期高齢者被保険者数(年度末) 15,319人
評価等	・高齢者の医療の確保に関する法律に基づく、必要な事業である。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定 ・高齢者の医療の確保に関する法律により定められた事業であり、今後も同様に実施する。

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおりに

m_後期高齢者医療事業1

事業シート(平成31年度決算)

m_後期高齢者医療事業2

事業名	12100 徴収費	予算	会計	12	後期高齢者医療事業特別会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	1	総務費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現	
			項	2	徴収費		根拠計画			
			目	1	徴収費					
担当課	市民保健部 市民課	内線	2163							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・後期高齢者医療制度による保険料を徴収し、後期高齢者医療広域連合の健全な運営に寄与するとともに、負担の公平性の確保を図る。	概要	・広域連合が賦課した後期高齢者医療保険料の徴収
----	---------------------------------------------------------------	----	-------------------------

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H30		H31				
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	5,340	4,841	5,140	5,140	4,679	△ 162	
特定財源	国費 (高齢者医療制度円滑運営事業費補助金 10/10)	204					
	県費 ()						
	その他(一般会計繰入金 等)	5,340	4,637	5,140	4,679	42	
一般財源				0	0	△ 204	
個票枝番	主な事業内容						
	事務費	5,240	4,760	5,040	5,040	4,644	△ 116
	保険料集金委託	100	81	100	100	35	△ 46

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額	5,240
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
5,388	5,240	5,240	100
5,388	5,240	5,240	100
0	0	0	0
査定額	説明		
5,140			
100			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・広域連合が賦課した後期高齢者医療保険料の徴収 ・高齢者にも分かりやすい納付勧奨 ・保険料未納者に対する督促状や催告書の送付、休日夜間納付相談窓口の開設、窓口延長時の納付受付など ・現年度分保険料収納率(特別徴収+普通徴収) 99.6%
評価等	・口座振替の促進等により更なる収納率の向上を図る必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・広域連合が賦課した後期高齢者医療保険料の徴収 ・高齢者にも分かりやすい納付勧奨 ・保険料未納者に対する督促状や催告書の送付、休日夜間納付相談窓口の開設、窓口延長時の納付受付など ・現年度分保険料収納率(特別徴収+普通徴収) 99.5%
評価等	・口座振替の促進等により更なる収納率の向上を図る必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

m_後期高齢者医療事業2

事業シート(平成31年度決算)

m_後期高齢者医療事業3

事業名	21100 後期高齢者医療広域連合納付金	予算	会計	12	後期高齢者医療事業特別会計	総会計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	2	後期高齢者医療広域連合納付金		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現	
			項	1	後期高齢者医療広域連合納付金	根拠計画				
			目	1	後期高齢者医療広域連合納付金					
担当課	市民保健部 市民課	内線	2155							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・法令に基づく岐阜県後期高齢者医療広域連合の設置により、後期高齢者医療制度の適正かつ円滑な事業運営を行い、後期高齢者の健康保持と適切な医療を確保し、後期高齢者医療の向上と福祉の増進を図る。	概要	・岐阜県後期高齢者医療広域連合への保険料負担金、保険基金安定負担金、広域連合運営費及び保健事業に関する負担金を納付
----	------------------------------------------------------------------------------------------------	----	-----------------------------------------------------------

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H30			H31			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	1,122,164	1,104,664	1,156,628	1,156,628	1,141,179	36,515	
特定財源							
国費()							
県費()							
その他(後期高齢者医療保険料、一般会計繰入金 等)	1,122,164	1,104,664	1,156,628	1,156,628	1,141,179	36,515	
一般財源				0	0	0	
個票枝番	主な事業内容						
	保険料納付金	829,094	809,793	873,298	873,298	858,236	48,443
	基金安定納付金	239,250	241,065	229,880	229,880	229,506	△ 11,559
	広域連合運営費納付金	39,270	39,262	36,720	36,720	36,715	△ 2,547
	保健事業分賦金	14,550	14,544	16,730	16,730	16,722	2,178

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
1,273,024	1,263,324	1,263,324	106,696
1,273,024	1,263,324	1,263,324	106,696
0	0	0	0
査定額	説明		
958,104			
252,280			
36,140			
16,800			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	・後期高齢者被保険者数 15,179人
評価等	・高齢者の医療の確保に関する法律により定められた納付金であり、必要な事業である。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	・後期高齢者被保険者数(年度末) 15,319人
評価等	・高齢者の医療の確保に関する法律により定められた納付金であり、必要な事業である。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容の精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

m_後期高齢者医療事業3

事業シート(平成31年度決算)

m_後期高齢者医療事業4

事業名	31100 保健事業費	予算	会計	12	後期高齢者医療事業特別会計	総合計画	まちづくりの方向性	2	心身の健康と文化、教育で心豊かな暮らしを実現する	市長公約
			款	3	保健事業費		まちづくり戦略	(1)	心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現	
			項	1	保健事業費	根拠計画				
			目	1	保健事業費					
担当課	市民保健部 市民課	内線	2167							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・後期高齢者医療制度被保険者の生活習慣病の早期発見・早期治療を目的とした健康診査や運動等の推進により、健康の保持・増進を図るとともに医療費の適正化を図る。	概要	・後期高齢者医療制度被保険者に対する健康診査の実施、健康増進事業の実施
----	-------------------------------------------------------------------------------	----	-------------------------------------

総合計画等 主な指標	H30実績	H31実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H30			H31			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)	
	44,360	42,103	49,010	49,010	42,533	430	
特定財源							
国費()							
県費()							
その他(保健事業委託金、保健事業広域連合補助金10/10、一般会計繰入金)	44,360	42,103	49,010	49,010	42,533	430	
一般財源				0	0	0	
個票枝番	主な事業内容						
	健康診査事業(ぎふ・すこやか健診)	36,350	33,309	39,710	39,710	34,434	1,125
	健康診査事業(ぎふ・さわやか口腔健診)	5,450	6,597	8,130	8,130	7,439	842
	長寿・健康増進事業	1,170	877	1,170	1,170	660	△ 217
	健診結果データベース化	1,390	1,320				△ 1,320
	保健事業と介護予防の一体的な実施						

4.令和2年度予算編成(Action)

(千円)

R2予算		実施計画額		49,150
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
50,789	49,150	49,150	140	
50,789	49,150	49,150	140	
0	0	0	0	
査定額	説明			
39,900				
7,830				
1,170				
250	保健指導用品			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成30年度事業実績、評価等(Check) R1.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ぎふ・すこやか健診 受診者数 3,274人 受診率 22.0% うち集団健診 116人 ぎふ・さわやか口腔健診 受診者数 1,403人 受診率 9.4%
評価等	<ul style="list-style-type: none"> さらなる受診率向上に向けたPR方法の検討が必要 健診が必要な対象者の絞り込みによる効果的な健診に向けて、広域連合と連携した検討が必要
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 健康寿命の延伸に向け、健康増進事業を実施する。 後期高齢者の保健事業と介護予防との一体的実施について検討する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

5.平成31年度事業実績、評価等(Check) R2.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ぎふ・すこやか健診 受診者数 3,279人 受診率 21.6% うち集団健診 78人 ぎふ・さわやか口腔健診 受診者数 1,202人 受診率 7.9%
評価等	<ul style="list-style-type: none"> さらなる受診率向上に向けたPR方法の検討が必要 健診が必要な対象者の絞り込みによる効果的な健診に向けて、広域連合と連携した検討が必要
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 健康寿命の延伸に向け、健康増進事業を実施する。 後期高齢者の保健事業と介護予防との一体的実施について検討する。 <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H31完了 <input type="checkbox"/> R2完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

m_後期高齢者医療事業4